

## 第2回医師団会議の3つのポイント

「医学対」「事業計画の進捗状況」「<sup>ドクターデモンストレーション</sup> D・D」



「DD：医師増やせ署名」～まずは、医局の全医師の署名をめざそう

## 医学生対策の成功なしに長計の成功なし

「民医連の医療と研修を自信を持って語ろう」

3/2(土)香川民医連 2023 年度第2回医師団会議が、研修室において23名の医師を含む36名(体調不良・業務除くほぼ全員)の参加で開催されました。

北原院長(県連副会長)より、「現在開会中の国会では、自民党の裏金問題で大紛糾です。脱税という違法行為が許されているのかということです。一方 予算審議の中では、物価高騰に苦しむ国民やケア労働の実態をまったく顧みない診療報酬、介護報酬など含めた国民生活破壊の予算が出されています。この状況の中で、私たちは未来に向けて高松平和病院の移転新築などの長計や現在1名となっている香川民医連の医学生奨学生など長計を支える医師集団の後継者づくりの成功、DD【医師増員を求める運動】の成功が喫緊の課題です。本日は、これらの課題の認識を一致させ元気に楽しく頑張っていくために活発な交流と討議をお願いいたします」と開会のあいさつ

がされました。その後、中田先生の司会で、以下の議事が進行されました。

- ①医学生対策報告(佐藤医学生委員長)、
- ②各事業所の「これまでとこれから」(各院所長)
- ③事業計画の進捗状況と討議(福永事業部長)
- ④医師増員署名の学習と討議(原田医師委員長)
- ⑤医師政策とみき診療所人事(原田医師委員長)
- ⑥SDH症例報告(岡野医師)
- ⑦研修医報告と討議(伊藤翔医師、伊藤遥医師)
- ⑧研修報告(大内医師)

議事を受け6班に分かれてSGDの中でポイントに沿った活発な質疑が交わされ最後に原田医師委員長の会議のまとめがされました。

